

金融に関する意識による分類とICT利用行動の特徴

小島 誠也・水野 一成（株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所）・
桑津 浩太郎（立命館大学）・廣瀬 通孝（東京大学名誉教授）

背景、目的

- 背景
 - デジタル化が進みICTが日常生活に浸透する中で、金融に関する態度や行動も変容している。近年では、フリマアプリやキャッシュレス決済、投資関連アプリの利用など、個人の金融行動にICTが密接に関わっている。
- 目的
 - 本研究では、お金に対する意識をもとに人々を分類し、その分類とICTの利用行動やライフスタイルの関係性を明らかにする。
- リサーチクエストン
 - お金に関する意識の潜在的なグループ構造はどのようなものか
 - グループ間で属性やICT利用の特徴にどのような差がみられるか

調査概要、分析方法

調査概要

調査方法	Web調査法
調査対象	全国 15歳～79歳の男女
有効回答数	7,371
標本抽出方法	QUOTA SAMPLING、性別・年齢・都道府県で人口分布に比例して割付し調査を実施。
調査時期	2025年2月

分析方法

- 金融意識の設問から因子クラスタ分析によりグループ化
- グループごとのICT利用状況やライフスタイルの特徴を確認

結果1. 因子・クラスタ分析

1. 因子分析

お金に関する意識等を4件法で18問聴取し、4因子を抽出

設問	因子			
	お金 関係 良好	お金 は善	お金 は悪	購買 意欲
うまくお金をためられている	.82	-.02	.02	-.03
うまくお金を使えている	.81	.01	-.02	-.02
自分のためになるお金の使い方ができている	.74	.05	-.02	.02
将来のために資産の計画を立てている	.72	.02	.01	-.03
同世代のほかの人に比べて金融知識がある	.66	-.06	.03	.05
お金があると、心が豊かになる	.02	.71	-.07	.04
結局は、お金がものをいう	-.06	.68	.14	-.05
お金は、自立と自由を与えてくれる	.06	.68	-.04	-.01
お金は、あればあるだけよい	-.09	.66	-.04	.00
いろいろな問題は、お金で解決できると思う	.07	.55	.07	.00
お金は、人との関係によくない影響を与える	.02	.00	.72	.01
お金は、人を不幸にする	.04	-.15	.68	.04
お金は、人を意地汚くする	-.02	.08	.68	.02
お金は、いざこざの原因だ	-.01	.12	.68	-.02
買い物をするとストレスが解消される	.00	.05	-.02	.80
買うものがなくても買い物に行きたくなる	.04	-.10	.07	.65
買い物は楽しい	.07	.14	-.09	.63
衝動買いをよくする	-.12	-.08	.09	.57
Cronbach's α	.86	.79	.78	.76

2. クラスタ分析

抽出した4因子から5クラスタに分類

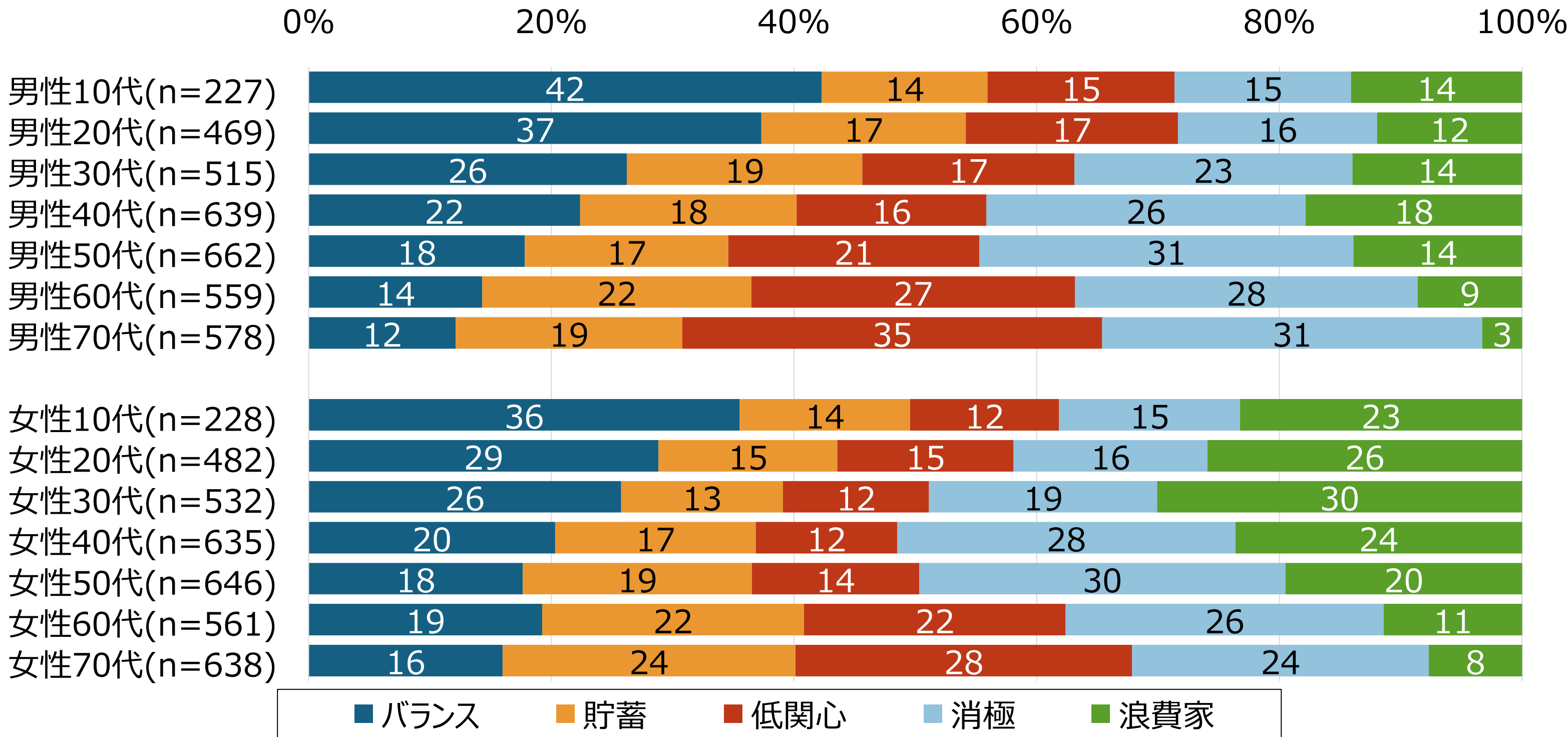
		クラスタ				
		バランス	貯蓄	低関心	消極	浪費家
因子	お金との関係良好	.85	.59	.05	-.64	-.93
	お金は善	.14	.37	-.15	-.11	.95
	お金は悪	.49	-.99	-.55	.33	.62
	購買意欲	.59	-.22	-.54	-.46	.80
ケース数 (%)		1627 (22.1%)	1343 (18.2%)	1416 (19.2%)	1825 (24.8%)	1160 (15.7%)

参考文献

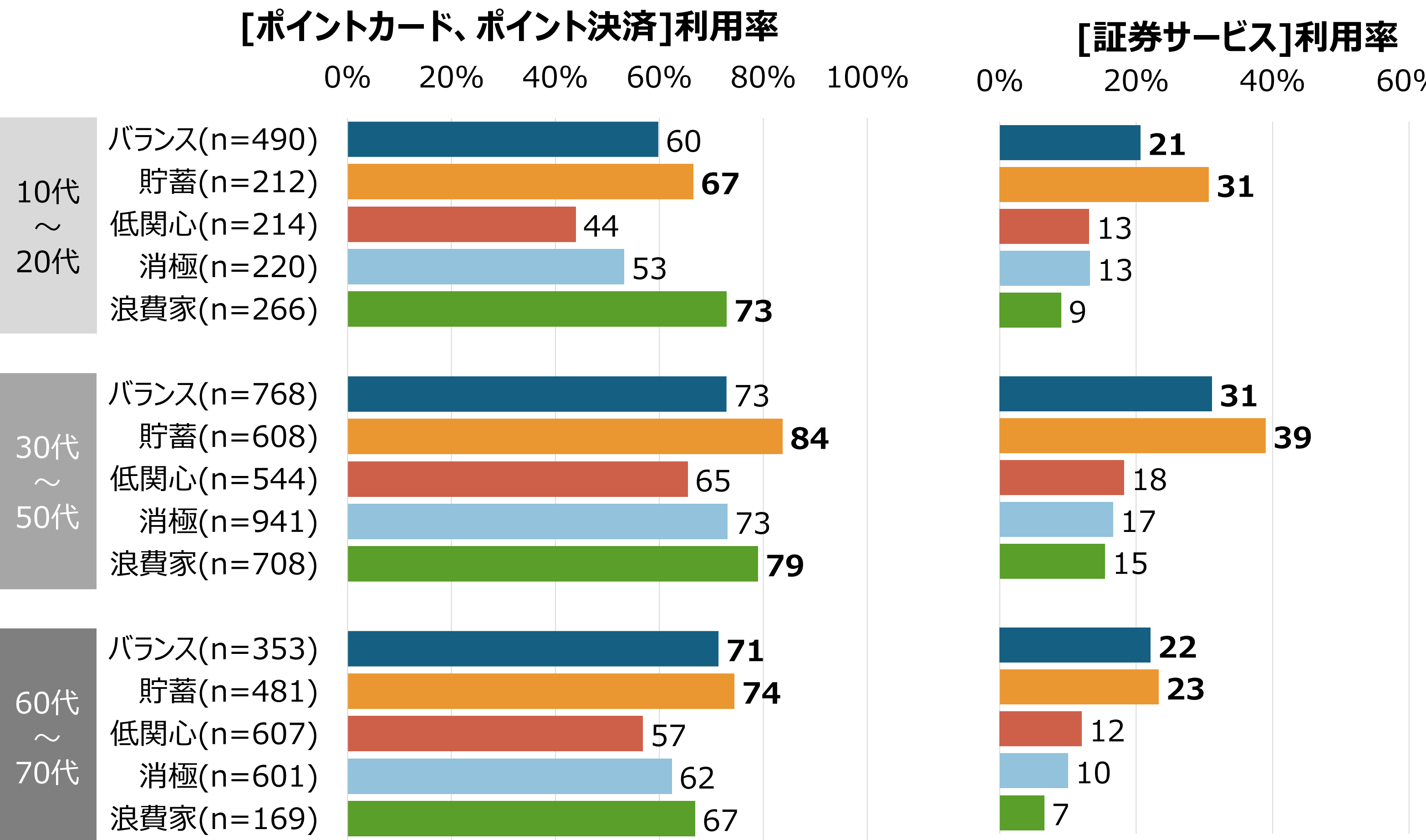
- [1] Tang, T. L.-P. (1995). The development of a short Money Ethic Scale: Attitudes toward money and pay satisfaction revisited. *Personality and Individual Differences*, 19(6), 809–816.
- [2] 渡辺 伸子 (2014). 大学生用お金に対する信念尺度の作成. *応用心理学研究*, 40(1), 11–22.
- [3] 山根 智沙子・阿萬 弘行・本西 泰三 (2021). 大学生のお金に対する禁忌感の意識調査：金融リテラシー・家庭環境との関係. *証券経済学会年報*, 56, 63–77.
- [4] 大久保 暢俊・鷹阪 龍太・山田 一成 (2021). 買物意識尺度の開発：公募型Web調査における妥当性検証. *社会心理学研究*, 37(2), 76–84.

結果2. クラスタ詳細分析

1. 性年代別の各クラスタ所属割合



2. スマホでの金融関連サービス利用率（左：ポイント関連、 右：ネット証券）



3. 分析結果一覧とクラスタの特徴まとめ

	クラスタ				
	バランス	貯蓄	低関心	消極	浪費家
性年代	若年層に多い 10代男女と20代男性	各年代で1,2割	高年層ほど多い 60代男性と70代男女	40代以上に多い	10-40代女性に多い
デバイス	スマホ長時間 タブ利用率高		スマホ短時間	スマホやや長時間	スマホ長時間 タブ利用率低
サービス利用	ネット銀行や ネット証券 利用率やや高	各種利用率高	各種利用率低	各種利用率低	ネットショッピングやポイント 利用率高
金融用語理解度	新語の理解度高	理解度高	平均的	理解度少し低	理解度低
品質派 or価格派	品質重視派	品質重視派		価格重視派	価格重視派
将来の 金銭不安	多少ある	あまりない	あまりない	かなりある	かなりある
学習経験 /方法	学習率高 SNSが高い	学習率高 各種方法が高い	学習率低	学習率低	学習率低
経済 ニュース 取得方法	SNSが高い ネット動画が高い	各種方法が高い	新聞が高い	テレビが高い	SNSが高い
スマホ 買替周期	短い		長い	長い	短い
特徴 まとめ	若年男性に多い 購買意欲も貯蓄 意識も高いタイプ。 金融リテラシー が高く、SNS 等を活用して情報 収集する。 ただし、将来の 金銭的な不安は 多少ある。	各年代にまんべ んく存在する 貯蓄重視タイプ。 金融リテラシー は高く、各種金 融サービスを使 いこなす。	高年層の特に男 性に多い達観タ イプ。 金融サービスの 利用率が低く、 金融学習経験な ども低い。 購買意欲は高く なく、将来の金 銭的な不安はあ まりない。	中高年に多く、 金銭的困難を抱 える傾向がある タイプ。 金融リテラシー や学習経験が低 い。 各種サービス利 用率も低くスマ ホ買い替え周期 も長い。将来の 金銭的な不安は ある。	若中年女性に多 い購買意欲が高 いが貯蓄不足タ イプ。 購買旺盛で、 ネットショッピ ングやポイント を活用し、スマ ホを高頻度で買 い替え。金融リ テラシーは低く、 将来への金銭的 不安あり。